PETER DAVID BETER・音声書簡 第67号

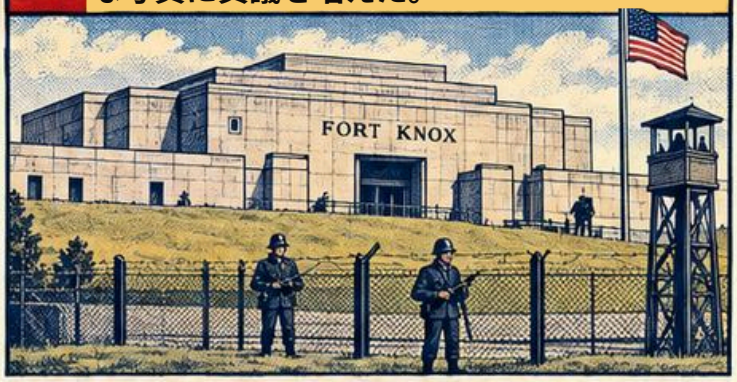
1981年8月25日

テーマ1 アメリカの金本位制が思いがけないほど復活した

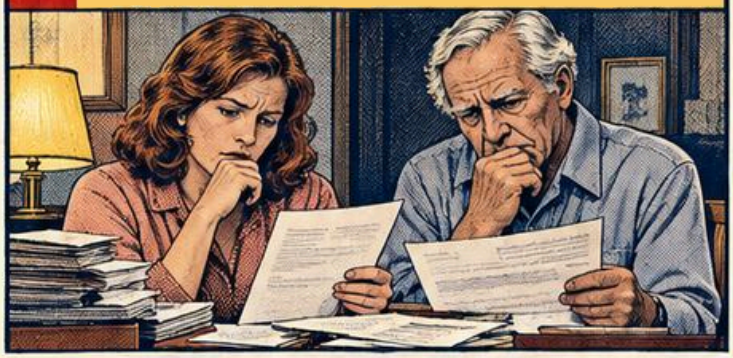
1 ベターはアメリカの経済の未来に対する隠れた闘争について述べた。



2 彼はノックス砦の金鉱床の公式な写真に異議を唱えた。



3 彼は聴聞者の監査要求に対する回答を批判した。



4 彼は金委員会を統制されたプロセスとみなした。



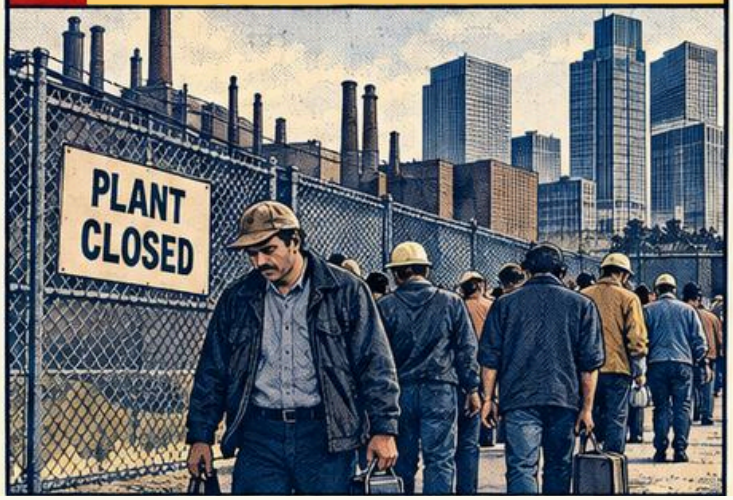
5 彼はドルに対して新しい部分的な金の裏付けを予言した。



6 彼はドルが金と交換できないと言いました。



7 彼は高金利をレイオフと企業買収に結びつけた。



8 一時的救援を期待し、その後、権力の集中を図ろうとした。



出典・Peter David Beter — 音声書簡 第67号・www.peterdavidbeter.com

ベーターの語りをもとにした漫画です。主張を史実と認定するものではありません。吹き出しは脚色した言い換えです。

PETER DAVID BETER・音声書簡 第67号

1981年8月25日

テーマ2 米国の「ユダヤ人問題」— ベターの言説を批判的に読む

1 ベターはレバノンの市民の苦しみで開幕した。



2 イスラエルの軍事行動に対するアメリカ人ユダヤ人の不安を指摘した。



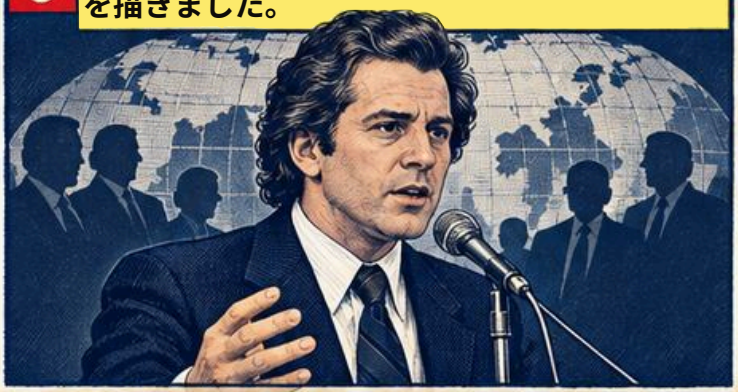
3 彼は政府の政策は全ての市民を代表しているわけではないと主張した。



4 彼の物語は、政策批判と反ユダヤ的陰謀論の主張を混ぜ合わせた。



5 彼はライバルのパワーブロック間の秘密の闘争を描きました。



6 彼は偏見が政治的武器として使えると警告した。



7 難民をめぐる話で、ユダヤ人自身に不当に責任を押しつけた。



8 政府への批判を理由に、民族全体を責めてはならない。



出典・Peter David Beter — 音声書簡 第67号・www.peterdavidbeter.com

ベーターの語りをもとにした漫画です。主張を史実と認定するものではありません。吹き出しは脚色した言い換えです。

PETER DAVID BETER・音声書簡 第67号

1981年8月25日

テーマ3 リビアのドッグファイトと隠れた海軍戦争ゲーム

1 ベターはイスラエルに対する航空機禁輸の解除を批判した。



2 彼はこの決定を、最近レバノンで起きた戦闘と結びつけた。



3 彼はアメリカとリビアのジェット機が衝突したことを説明した。



4 公的な証言は海軍の「甲羅ゲーム」を隠蔽したと主張する。



5 彼はOcean Venture 81のエクササイズに注目した。



6 彼は北部海域での作戦を危険な対立と見なした。



7 彼は武器生産と登録書草案を戦争への恐怖と結びつけた。



8 彼は、ライバルの権力闘争が一般人を危険にさらしていると信じていた。



出典・Peter David Beter — 音声書簡 第67号・www.peterdavidbeter.com

ベーターの語りをもとにした漫画です。主張を史実と認定するものではありません。吹き出しは脚色した言い換えです。